

桑野川洪水ハザードマップ

本マップは、桑野川の氾濫による洪水浸水想定区域や洪水時緊急避難場所等を示したものです。**津波による浸水区域等は含まれていません**ので、津波防災マップ「南海トラフ巨大地震・津波にそなえて」(平成26年3月)をご覧ください、避難対象地域(津波災害警戒区域)の住民の方は円滑かつ迅速に避難できるよう備えてください。

近年多発しているゲリラ豪雨や台風の来襲等により、桑野川流域において浸水の可能性があります。徳島県・国土交通省では、洪水防衛に関する計画の基本となる降雨を想定した洪水の想定を行い、桑野川流域の浸水想定区域図を作成し、水防法の規定により洪水浸水想定区域に指定しました。

災害時には浸水が想定されない地域においても、長期的に電気・ガス・水道等が止まったり、周りとの連絡路が寸断されて孤立する場合があります。日頃から洪水時緊急避難場所への経路を把握しておく他、非常持ち出し品、水や食料等の備蓄品の事前準備を心がけましょう。

想定条件

この図は、那賀川水系桑野川の指定区域(阿南市新野町[安行橋]から阿南市長生町[長生橋付近]までの区間)および直轄区域(阿南市長生町[長生橋付近]より下流の区間)において、洪水防衛に関する計画の基本となる降雨である概ね50年に1回程度(直轄区域は概ね100年に1回程度)起こる大雨が降った場合に、氾濫が想定される桑野川の浸水状況を予測したものです。

支那川の氾濫、想定を超える降雨、高潮、内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合は、想定される浸水が実際の浸水と異なる場合があります。

(1) 作成主体 指定区域:徳島県
直轄区域:国土交通省四国地方整備局那賀川河川事務所
平成19年9月25日
(2) 指定年月日
(3) 告示番号 指定区域:徳島県告示第779号
直轄区域:国土交通省四国地方整備局告示第76号
(4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項
(5) 指定の前提となる計画降雨 指定区域:桑野川流域の1日総降雨量484mm
直轄区域:桑野川流域の1日総降雨量463mm

本マップに掲載している土砂災害警戒区域等(急傾斜・土石流)は、災害の発生により、生命又は身体に危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域等を示しています。お住まいの地域の現状を知り、日頃から土砂災害に備え事態の進行や状況に応じて適切な避難行動を取っていただくことが、甚大な被害の回避に繋がると考えています。

(区域の種類)

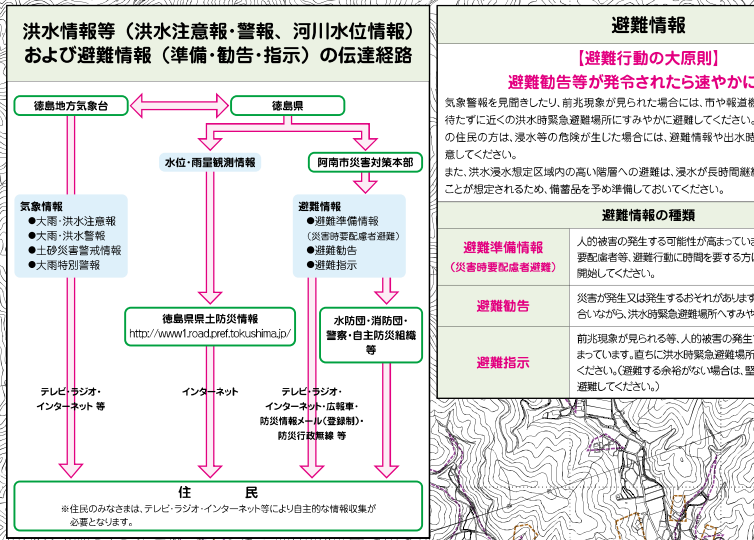
土砂災害警戒区域[指定済]:土砂災害防止法に基づく基礎調査結果を示す区域、徳島県が土砂災害警戒区域に指定した区域。(急傾斜・土石流)

土砂災害警戒区域[調査済(指定前)]:土砂災害防止法に基づく基礎調査結果を示す区域。土砂災害警戒区域に指定されていない。今後指定される警戒区域と異なることがある。(急傾斜・土石流)

急傾斜地崩壊危険箇所:急傾斜地の崩壊により、人家や公共施設に被害を及ぼすおそれのある箇所。土砂災害防止法に基づく基礎調査は未実施。

土石流危険渓流(区域):土石流の発生により、人家や公共施設に被害を及ぼすおそれのある渓流(危険区域)。土砂災害防止法に基づく基礎調査は未実施。

最新の区域等については、徳島県ホームページで確認するか、阿南市役所または徳島県南部総合県民局土整備部(阿南庁舎)に問い合わせてください。

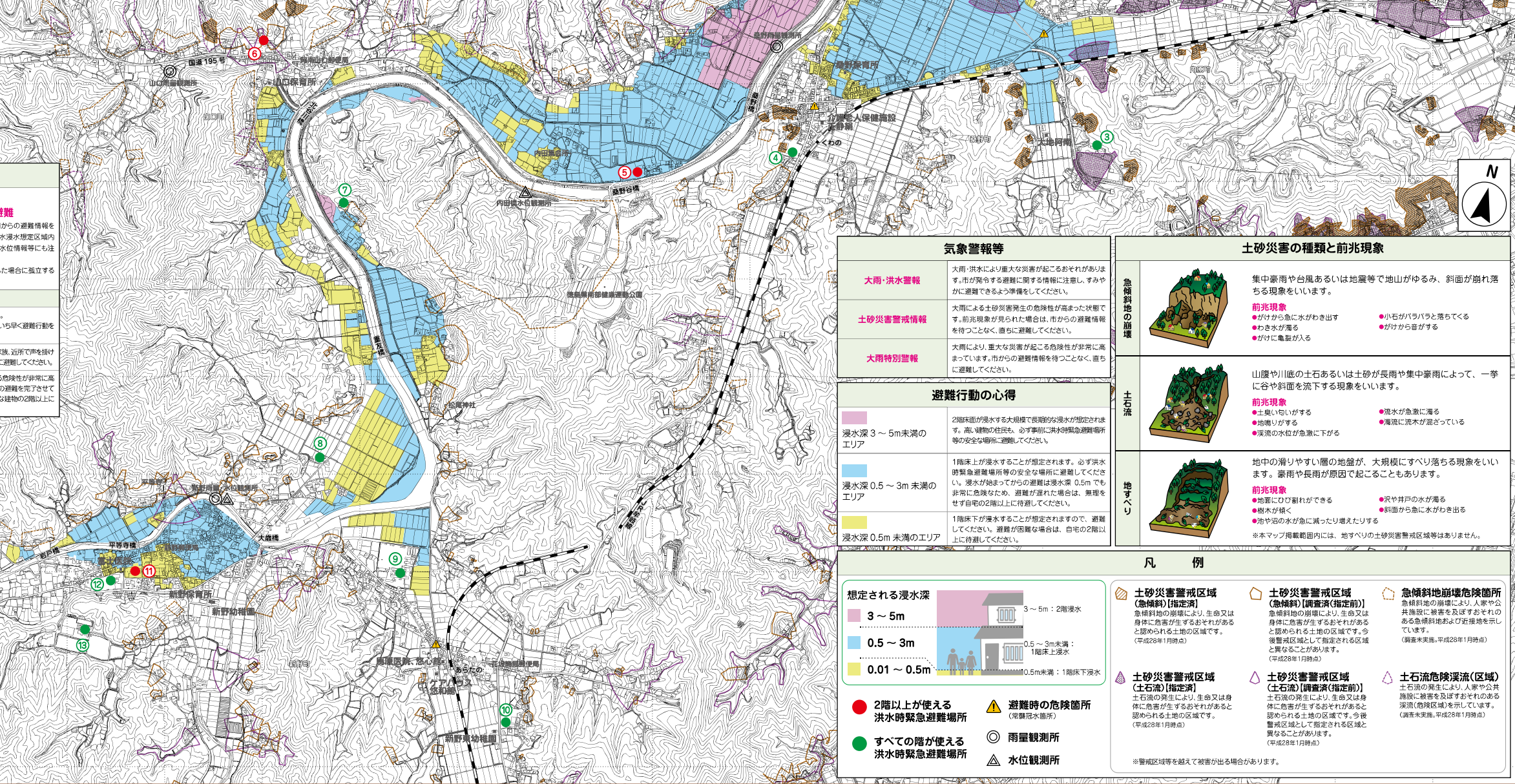


洪水時緊急避難場所名称	所在地	電話番号(0884)	想定される浸水状況
① 長生小学校 2階以上	長生町五反地 25-2	22-0604	0.5 ～ 3m
② 長生公民館 2階	長生町上荒井橋ノ前 4-2	23-5515	0.5 ～ 3m
③ 阿南第二中学校 北校舎	内原町竹ノ内口 143-1	26-0203	-
④ 桑野小学校 校舎	桑野町岡元 40-1	26-0200	-
⑤ 桑野公民館 2階	山口町内田 150-1	26-1644	0.5 ～ 3m
⑥ 山口小学校 東校舎 2階	山口町久延 69-1	26-0204	-
⑦ 藁野集会所	山口町中コン 75-1	-	-
⑧ 西重友集会所	新野町大蔵 434-1	-	-
⑨ 新野高等学校	新野町室ノ久保 12	36-3215	-
⑩ 新野東小学校	新野町是国 37-2	36-2103	-
⑪ 新野公民館 2階	新野町西馬場 18	36-2176	0.01 ～ 0.5m
⑫ 新野小学校	新野町南宮ノ久保 70-1	36-2021	-
⑬ 新野中学校	新野町馬見 21	36-2040	-

洪水時緊急避難場所…洪水時に、災害の危険から緊急的(一時的)に避難し、身の安全を守るための場所です。緊急避難場所の開設状況については、阿南市役所または各公民館に問い合わせください。

災害時要配慮者利用施設名称	所在地	想定される浸水状況
長生保育所	長生町五反地 18	0.5 ～ 3m
社会福祉法人 西室苑	長生町岡谷 32	-
青彩会デイサービスセンター 梅の里	長生町岩ノ下 17-2	0.5 ～ 3m
障がい福祉サービス事業所 大地阿南	内原町桜木 35-2	-
桑野保育所	桑野町中野 202	0.01 ～ 0.5m
介護老人保健施設 正静福	桑野町岡元 1-1	-
山口保育所	山口町末広 12-1	-
馬原医院、悠心館	新野町信里 6-1	-
ケアハウス 悠和館	新野町信里 65	-
新野東幼稚園	新野町名光 120-2	-
新野幼稚園	新野町片山 54	-
新野保育所	新野町片山 54	-
富士医院	新野町西馬場 3-3	0.01 ～ 3m

災害時要配慮者利用施設…災害時要配慮者利用施設は、洪水時緊急避難場所ではありません。利用者は、災害発生時の危険性が高まると予想される時は、いち早く避難行動を開始してください。



緊急連絡先

■火事・救急 119 番
■警察 110 番

●阿南市役所
0884-22-3854(災害対策本部)
●徳島県南部総合県民局
県土整備部(阿南庁舎)
0884-24-4230
●阿南市消防本部
0884-22-1120(代表)
●阿南警察署
0884-22-0110(代表)
●四国電力(株)阿南営業所
0120-161-220(フリーダイヤル)
0884-22-1220(代表)

気象情報等

大雨・洪水警報 大雨・洪水により重大な災害が起こるおそれがあります。市が発令する避難に関する情報に注意し、すみやかに避難できるよう準備をしてください。

土砂災害警戒情報 大雨による土砂災害発生時の危険性が高まった状態です。前兆現象が見られた場合は、市からの避難情報を待つことなく、直ちに避難してください。

大雨特別警報 大雨により、重大な災害が起こる危険性が非常に高まっています。市からの避難情報を待つことなく、直ちに避難してください。

避難行動の心得

浸水深 3 ～ 5m 未満のエリア 2階床面が浸水する大規模で長期の浸水が想定されます。高い建物の住民も、必ず事前に洪水時緊急避難場所等の安全な場所へ避難してください。

浸水深 0.5 ～ 3m 未満のエリア 1階床が浸水することが想定されます。必ず洪水時緊急避難場所等の安全な場所に避難してください。浸水が始まったらの避難は浸水深 0.5m でも非常に危険なため、避難が遅れた場合は、無理をせず自宅の2階以上に待避してください。

浸水深 0.5m 未満のエリア 1階床下が浸水することが想定されますので、避難してください。避難が困難な場合は、自宅の2階以上に待避してください。

土砂災害の種類と前兆現象

急傾斜地の崩壊 集中豪雨や台風あるいは地震等で地山がゆるみ、斜面が崩れ落ちる現象をいいます。
前兆現象
●がけから急に水がわき出す
●がけから土が落ちる
●がけに亀裂が入る
●小石がバラバラと落ちてくる
●がけから音がする

土石流 山腹や川底の土砂あるいは土砂が長雨や集中豪雨によって、一挙に谷や斜面を流下する現象をいいます。
前兆現象
●土臭い匂いがする
●地鳴りがする
●渓流の水位が急激に下がる
●落水が急激に落ちる
●海浜に泥水が混ざっている

地すべり 地中の滑りやすい層の地盤が、大規模にすべり落ちる現象をいいます。豪雨や長雨が原因で起こることもあります。
前兆現象
●地面にひび割れができる
●樹木が傾く
●池や沼の水が急に減ったり増えたりする
●沢や井戸の水が濁る
●斜面から急に水がわき出る
※本マップ掲載範囲内には、地すべりの土砂災害警戒区域等はありません。

凡 例

土砂災害警戒区域(急傾斜)[指定済] 急傾斜地の崩壊により、生命又は身体に危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域です。(平成28年1月時点)

土砂災害警戒区域(急傾斜)[調査済(指定前)] 急傾斜地の崩壊により、生命又は身体に危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域です。今後警戒区域として指定される区域と異なる場合があります。(平成28年1月時点)

土砂災害警戒区域(土石流)[指定済] 土石流の発生により、生命又は身体に危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域です。(平成28年1月時点)

土砂災害警戒区域(土石流)[調査済(指定前)] 土石流の発生により、生命又は身体に危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域です。今後警戒区域として指定される区域と異なる場合があります。(平成28年1月時点)

土砂災害警戒区域(土石流危険渓流)(区域) 土石流の発生により、生命又は身体に危害が生ずるおそれのある施設に被害を及ぼすおそれのある区域(危険区域)を示しています。(調査未実施、平成28年1月時点)

※警戒区域等を超えて被害が出る場合があります。